

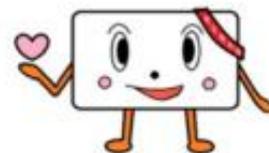
事業所けんこうレポート 2021

株式会社オーテックジャパン様

本レポートについて

事業所ごとの従業員の健康状況を把握するために、2021年の従業員の健診結果を日産健保全体のデータと比較しています。

日産自動車健康保険組合



基本情報

保険証記号

131

事業所名

株式会社オーテックジャパン

集計対象：
2021年度末在籍者

基本情報（2021年度）

	貴事業所	組合全体	他健保
被保険者数	428人	65,909人	—
平均年齢	45.2歳	43.9歳	42.4歳
男性比	85.5%	85.8%	67.8%
女性比	14.5%	14.2%	32.2%
医療費計	57,435,040円	9,453,699,430円	—
受療率	86.2%	82.9%	84.6%
患者一人あたり医療費	155,651円	173,059円	170,104円
被保険者一人あたり医療費	134,194円	143,436円	143,905円
メンタル受療率	7.2%	4.9%	4.1%
生活習慣病受療率	23.1%	24.9%	22.2%

生活習慣病リスク分布

生活習慣病レベル	事業所該当人数		該当者あたり医療費 (2021年度)	
	2020年度	2021年度		
生活習慣病で通院していない	不明	21人	22人	—
	正常	99人	95人	53,528円
	保健指導が必要	102人	99人	74,686円
	病院で診察を受けた方が良い	70人	83人	68,093円
	治療する必要がある	44人	34人	46,343円
	生活習慣病で通院	通院中で合併症はない	56人	57人
通院中で合併症に進行		34人	36人	360,796円
通院中で重篤		2人	2人	151,170円

健康年齢

本レポートより算出ロジックが変更になりました。
 主な変更点：ロジック構築に用いた母集団が160万人→360万人に増加し、BMI、糖質、血圧が低すぎる場合や尿蛋白++以上の場合は健康年齢が上昇する等、近年の研究結果に合わせた修正を行いました。（最終ページに詳細あり）

集計対象：
40歳以上の被保険者

健康年齢

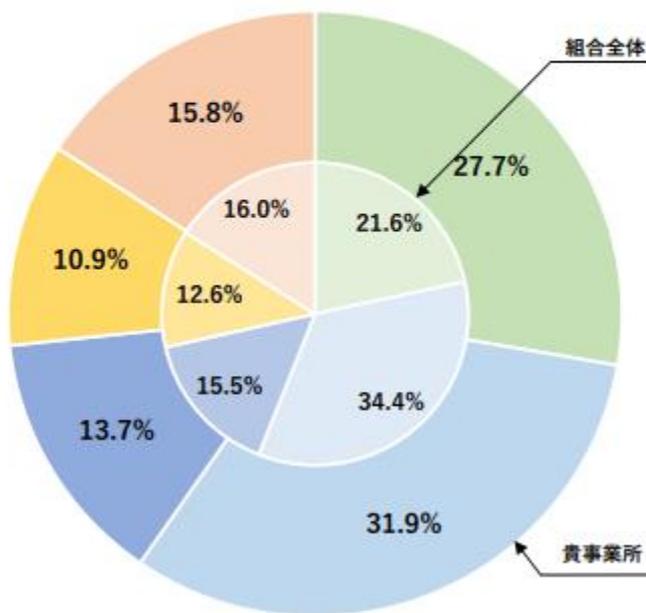
2020年度		2021年度	
実年齢	健康年齢	実年齢	健康年齢
49.6歳	49.1歳	50.4歳	49.7歳
実年齢と健康年齢の差		実年齢と健康年齢の差	
-0.46歳		-0.70歳	
組合全体		組合全体	
±0.00歳		-0.03歳	

11位
46事業所中

実年齢と健康年齢の差の事業所平均を算出し、値が小さい順にランク付けを行った。

健診結果に基づいて算出したカラダ年齢（健康年齢）と実年齢の差の平均を組合全体と比較

実年齢と健康年齢の差の構成人数・構成割合（2021年度）



-4歳未満	79人
-4歳以上-1歳未満	91人
-1歳以上+1歳未満	39人
+1歳以上+4歳未満	31人
+4歳以上	45人
合計	285人

※健康年齢の算出が可能な個人について、健康年齢-実年齢を算出し、その値の階級ごとの人数を示している。

検査数値・問診項目の比較

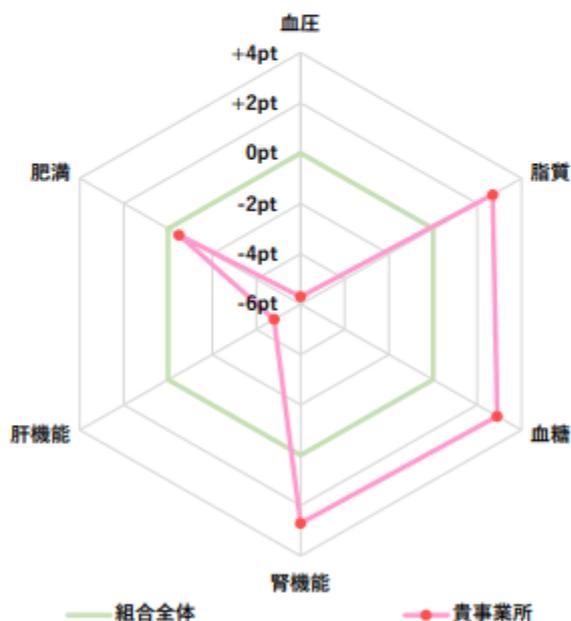
集計対象：
40歳以上の被保険者

検査数値 正常者割合

	血圧	脂質	血糖	腎機能	肝機能	肥満
貴事業所	55.8%	35.4%	60.4%	83.9%	54.4%	63.5%
組合全体	61.5%	32.7%	57.4%	81.1%	59.2%	64.0%
差	-5.7pt	+2.7pt	+2.9pt	+2.7pt	-4.8pt	-0.5pt



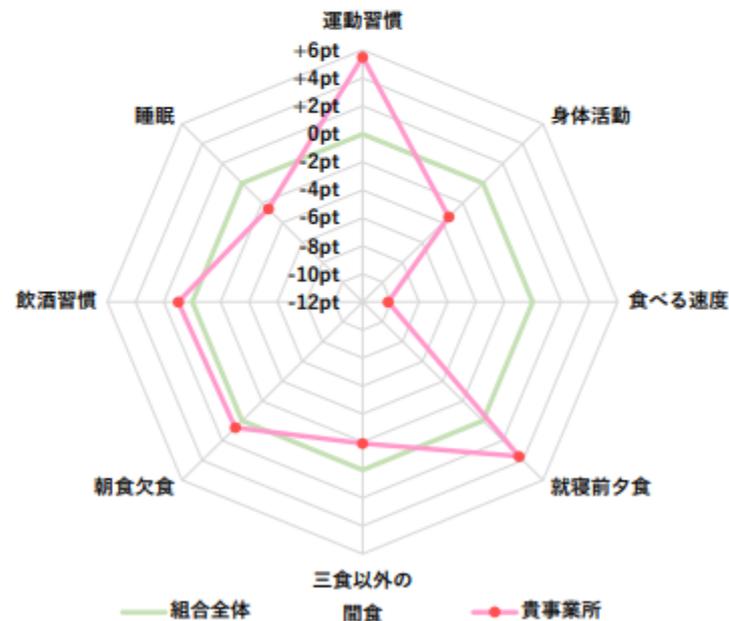
ピンクの線（貴事業所）が0ptよりも外側にあると
組合全体よりも正常者割合が高い



生活習慣 良好者割合

	運動習慣	身体活動	食べる速度	就寝前夕食	三食以外の 間食	朝食欠食	飲酒習慣	睡眠
貴事業所	30.5%	27.0%	61.1%	67.4%	83.5%	84.2%	70.2%	64.9%
組合全体	25.0%	30.4%	71.2%	63.8%	85.4%	83.5%	69.1%	67.5%
差	+5.5pt	-3.4pt	-10.2pt	+3.6pt	-1.9pt	+0.7pt	+1.0pt	-2.6pt

ピンクの線（貴事業所）が0ptよりも外側にあると
組合全体よりも良好者割合が高い



健康維持増進活動の推進状況

健康指標		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	目標値
身体の健康	健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%
	精密検査受診率	-	-	46%	44%	60%
	保健指導参加率	95.8%	94.8%	100%	92.0%	100%
	喫煙率	27.3%	28.1%	27.7%	28.6%	25%
	適正体重維持者率	69.0%	63.7%	56.4%	65.4%	70%
	運動習慣者率	26.5%	28.1%	30.1%	31.5%	40%
	睡眠充足率	56.0%	55.1%	63.7%	70.0%	70%
こころの健康	ストレスチェック受検率	91.4%	90.2%	89.7%	88.4%	93%
	高ストレス者率	17.8%	18.4%	16.0%	17.1%	15%
	傷病による休職率	0.69%	0.45%	0.92%	1.20%	0.5%
	傷病による欠勤率	0.0%	0.0%	0.69%	1.10%	0%
ワークエンゲージメントスコア		59	50	57	61	スコアに対し+3点
労務管理	平均月間総実労働時間	199時間	185時間	173時間	198時間	-
	平均月間所定外労働時間	20時間	22時間	10時間	17時間	10時間
	平均有休取得率	77.5%	83.0%	62.7%	66.7%	85%
	平均勤続年数	13.4年	13.7年	13.9年	15.1年	-

施策実施効果

①評価指標データ

ウェアラブルデバイスを使用する事で、活動記録が可視化出来、継続に繋げやすくなる。
ウォーキングイベント実施中、13人中8人がFitbitを装着し、継続実施中。

②アウトプット

運動を習慣化し、重症予防に繋げるための施策として1か月のウォーキングイベントを実施
<ウォーキングイベント実施中の対象者（Fitbit装着）平均歩数>

	平均歩数		平均歩数
Aさん	11,169	Eさん	7,525
Bさん	6,123	Fさん	6,561
Cさん	3,375	Gさん	6,924
Dさん	2,502	Hさん	8,290

ウェアラブルデバイスを装着する事で、歩数意識が生まれ、
平均「6,600歩」/日歩いていることが分かった。
※展開時の目標歩数6000歩/日
6000歩≒1時間程度の身体活動に相当

③「ウェアラブルデバイスを装着することで運動意識は高まったか？」アンケート結果

はい	8人	「はい」フリーコメント	「いいえ」フリーコメント
いいえ	5人	・全体的に食べる量が少し減った ・意識して歩く事が増えた ・なるべく 歩く様にしている ・1日当たりの歩く目標値の変更	・不良品だった ・皮膚は弱く、かぶれてしまうため ・機械の設定が難しく出来なかった ・Apple Watchをすでに使用しているから

④今後の方針

ウェアラブルデバイスは、手軽に運動活動量を可視化出来、運動意識継続の有効ツールであることが分かったので、今後もハイリスク者及び特定保健対象者に使用してもらい、全社的な健康リテラシーの向上と、楽しい健康増進活動を継続的に進めて行く。

目 標		達成 時期	赤字：22年度新規項目	方 策	管理項目	管理目標値
目標名	目標					
1.労働安全の確保	・不休業災害：ゼロ	23/3	赤字：22年度新規項目	1. 全社的な安全教育の実施(既存基礎教育資料の再確認) 安全週間準備月間（6月）実施	1) 計画実施率 = (実施件数/部署数) ×100	1) 100%
				2. 全社5S活動の実施(自部署5Sチェック) 年末年始無災害運動前準備月間（11月）実施	1) 計画実施率 = (実施件数/部署数) ×100	1) 100%
				3. 既存作業におけるリスクアセスメントの実施(現場部署対象) 重点月間として、安全週間準備月間（6月）と 年末年始無災害運動前準備月間（11月）年間2回 実施	1) リスクアセスメント実施率 = (実施件数/計画件数) ×100	1) 100%
2.労働衛生の確保	<こころの健康づくり> こころの健康に関する意識の定着活動 の実施	23/3	赤字：22年度新規項目	1. メンタルヘルス目的別研修会の実施と受講促進 1) 目的別研修会 実施	1) 研修受講率 = (受診人数/対象人数) ×100	1) 90%以上
	<からだの健康づくり> 健康増進に向けた「運動意識」の定着 活動の実施	23/3		1. 健康診断結果 基準値オーバー 対応 1) 特定保健指導対象者の参加促進・フォロー強化 2) 禁煙活動の促進	1) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100 2) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100	1) 100% 2) 100%
2.労働衛生の確保	<からだの健康づくり> 健康増進に向けた「運動意識」の定着 活動の実施	23/3	赤字：22年度新規項目	2. 全社員対象健康増進活動 1) PepUpとの連携で健康・運動に関する情報の提供 2) グリーンハウスとの連携で食生活に関する健康情報の提供 3) 運動促進活動（運動に関するイベントの実施）	1) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100 2) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100 3) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100	1) 100% 2) 100% 3) 100%
				23/3	1. 危険予知に関する知識教育の実践 1) 出勤時事故“0”活動「通勤KY総点検実施」(1回/年) 2) 長期休暇前のグループKY実施(3回/年)	1) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100 2) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100
3.交通安全の確保	・交通事故発生件数：8件以下 (100%被害事故除く)	23/3	赤字：22年度新規項目	2. 全社員への安全運転意識の定着 1) 交通安全講演会の開催(1回/年) 2) セーフティチャレンジかながわの参加 3) 意識付けのための上司からの声掛け(リレーメッセージ)	1) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100 2) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100 3) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100	1) 100% 2) 100% 3) 100%
				23/3	1. 防火意識の醸成 1) 防火パトロールの実施 2) 過去の火災事故の分析検討	1) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100 2) 計画実施率 = (実施件数/計画件数) ×100
4.防火の推進	・出火事故：ゼロ	23/3	赤字：22年度新規項目			

注) 人身加害事故…当方過失による事故で、相手が治療行為を伴うケガの場合を言う。検査のための通院、当方ケガで相手がケガなしは含まない。(物損事故扱い)

定義

■P.1 生活習慣病リスク分布

- 不明：生活習慣病での医療機関受診履歴がなく、かつ健康状態を把握するための健診データもない
- 正常：空腹時血糖100mg/dl未満かつHbA1c5.6%未満 and 血圧130/85mmHg未満 and 中性脂肪150mg/dl未満かつHDL40mg/dl以上かつLDL120mg/dl未満
- 保健指導が必要：空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上 or 血圧130または85mmHg以上 or 中性脂肪150mg/dl以上またはHDL40mg/dl未満またはLDL120mg/dl以上
- 病院で診察を受けた方がよい：空腹時血糖126mg/dl以上またはHbA1c6.5%以上 or 血圧140または90mmHg以上 or 中性脂肪300mg/dl以上またはHDL35mg/dl未満またはLDL140mg/dl以上
- 治療する必要がある：空腹時血糖140mg/dl以上またはHbA1c7.0%以上 or 血圧160または100mmHg以上 or 中性脂肪400mg/dl以上またはHDL30mg/dl未満またはLDL160mg/dl以上
- 通院中で合併症はない：2型糖尿病・高血圧・脂質異常症のいずれかで通院中だが合併症はない状態
- 通院中で合併症に進行：生活習慣病で通院中かつ糖尿病性合併症・脳血管疾患・動脈疾患・虚血性心疾患がある状態
- 通院中で重篤：入院を伴う四肢切断急性期・冠動脈疾患急性期・脳卒中急性期、および透析期の状態

■P.2 健康年齢

健康年齢とは、健康診断の結果（※）を用いて個人の健康状態が何歳相当なのかを統計的に判定する指標。健診・医療費のビッグデータをもとに開発された統計モデル。なお、本レポートより算出ロジックが変更になりました。

主な変更点：ロジック構築に用いた母集団が160万人→360万人に増加した他、大きく以下5点を修正

- ①尿糖を健康年齢算出変数から除外、血清クレアチニンを変数に追加 ②BMI、LDL、収縮期血圧（男性）について、低すぎる際に健康年齢が上がるように改修
- ③尿蛋白が++以上の際、健康年齢が大きく上がるように改修 ④HbA1c（空腹時血糖）の影響が若干縮小 ⑤男性についてBMIの影響が増大

※健康年齢算出に必要な検査項目：BMI | 収縮期血圧 | 拡張期血圧 | 中性脂肪 | HDLコレステロール | LDLコレステロール | AST | ALT | γ -GT | 血糖（HbA1cあるいは空腹時血糖） | 尿たんぱくの検査数値

■P.3 検査数値・問診項目の比較

<検査数値 正常者割合>

- 血圧：収縮期血圧が130mmHg未満、かつ拡張期血圧が85mmHg未満の者の割合
- 脂質：中性脂肪が150mg/dl未満、かつLDLコレステロールが120mg/dl未満、かつHDLコレステロールが40mg/dl以上の者の割合
- 血糖：空腹時血糖が100mg/dl未満、かつHbA1cが5.6%未満の者の割合
- 腎機能：eGFRが60以上、かつ尿蛋白が（-）の者の割合
- 肝機能：GOTが31U/L未満、かつGPTが31U/L未満、かつ γ -GTが51U/L未満の者の割合
- 肥満：BMIが25未満の者の割合

<生活習慣 良好者割合>

- 運動習慣：「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施」に「はい」と回答した者の割合
- 身体活動：「日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施」に「はい」と回答した者の割合
- 食べる速度：「人と比較して食べる速度が速い」に「普通」または「遅い」と回答した者の割合
- 就寝前夕食：「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」に「いいえ」と回答した者の割合
- 三食以外の間食：「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取」に「時々」または「ほとんど摂取しない」と回答した者の割合
- 朝食欠食：「朝食を抜くことが週に3回以上ある」に「いいえ」と回答した者の割合
- 飲酒習慣：「お酒を飲む頻度」に「時々」または「ほとんど飲まない（飲めない）」と回答した者の割合
- 睡眠：「睡眠で休養が十分とれている」に「はい」と回答した者の割合

■P.4~15 有所見者割合ランキング、喫煙率ランキング、保健指導該当者割合ランキング、被扶養者健診受診率ランキング